地域の高等学校教育のあり方に係る意見を聴く会　意見概要
＜長浜市学校運営協議会＞

■　日　　時　平成２４年(2012 年)７月３１日(火)　19:30～21:00
■　場　　所　長浜市役所浅井支所会議室
■　参 加 者　長浜市学校運営協議会　１８名
■　主な意見　※　同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

○　湖北のことを理解して考えているのか。京都や大阪に出て行く子どもたちもいるが、なぜ地域に留まれないのかを考えて計画を。この地域で頑張り、世界に羽ばたく子どもを育成しようと思うなら、進学校を一層素晴らしい進学校に、特色ある学校を更に特色あるものにすることが再編だ。
○　検討委員会の提言を十分踏まえたものにして欲しい。学識経験者、各種団体の方が重ねて検討された。学校運営協議会からの意見も集約されている。各層の代表の意見を最大限に生かすよう努めるとの声を聞かせていただきたい。
○　中高一貫教育もどうなったのか。全県一区後、南部に流れる生徒が多いので、特色をつけて南から来るようにすべき。
○　子どもたちが高校に進んでいく上で、どんどん選択肢が狭められていくことが一番の危惧。大都会なら選択肢があるが、私立は遠く、公立は統合されていく。大人が効率化のため止むを得ないと結論を出していいのか。
○　教育の問題で環境整備に大きな問題があるなら、地域の学校、親や関係者の意見を集め、たたき台を作るプロセスが必要。プロセスが如何に合理的であったかを考え反省すべき。
○　親として安心でき、子どもとして良いのかを考えるべき問題であるが、統合すれば良いというものではない。学校は地域の文化の砦であり、卒業してからも地域に根付く。原案に賛成・反対でなく、一旦白紙に戻して欲しい。
○　以前のように湖北が湖北だけで行けるのが最良とは言わないが、全県一区になり変わってしまった。統廃合に関する今後の進み方に対して、保護者も中学校の先生も不安を持っている。検討委員会の提言を踏まえ、県がどのような形で、いつ出すのかが見えない。
○　全く反対でない。ただ、地域の意見を踏まえて検討し、一度フィードバックして意見を交わして欲しい。十年後は少子化で学校は減らさなくてはいけないことは当たり前で分かっている。ただ、一方的な考えで進めるのはどうかということを考えてまとめて欲しい。
○　長浜北星高校を一学級増やす話があったが、誰が考えたのか。そこで何を勉強し、どこに就職するのかが見えない。長浜にはバイオ大学があるが、就職率が高く、偏差値が高い。長浜北高校に専門の学科を置くとか考えて欲しい。地方から人は来る。
○　以前、市PTA連絡協議会から聴いた意見が反映されていない。県教育委員会は、その時には聴く耳を持っていただいたが、その後の新聞には全く違う報道が出ている。
○　急いでいるように感じるが、保護者がお願いしているのであれば、1年間余裕を見て、平成 30 年にしましょうとの歩み寄りがなぜできないのか。

○　こちらの意見も聞き、その意見が仮に正しい場合は、今年 11 月の再編計画ではなく、来年にする余裕は持ってもらえるのか。今度中学校1年生になる子を照準に合わせることを聞いてもらえるのか。

○　子どもが減っていくので絶対反対ではない。子どもが減っていくようにしたのも南高北低にしたのも滋賀県の行政である。市P連の小学校からの意見は反映されるのか。どのように公表されるのか。HPに出すだけか。滋賀県の皆が見られる形で公表していただけるのか。

○　高校を選ぶ頃には人間形成ができていた。小学校の2・3年生が一緒のクラスになるなどが問題。滋賀県内みんなが6・7クラスで揉まれて大きくならなければいけないと言うなら、もっと低学年から考えるべき。

○　計画の中に長浜北星高校の定時制の廃止もある。全日制高校に行ける子どもたちばかりではない。家の事情もあり、子どもたちが志を持って仕事をして学ぼうとしている。是非残していただきたい。

○　3クラス4クラスの高校では良い高校はできないと言われたが、3、4クラスであっても、特色ある高校、大津や草津からでも生徒が集まる高校、全国有数の学校をつくって欲しい。

○　現在、小学校1・2年生でも 20 分、30 分、40 分かけて小学校に行っている。行きたい高校なら1時間半でも2時間でも子どもたちが望んで行けばよいこと。素晴らしい学校なら子どもたちは行く。駅に近い学校に行けと子どもを軟弱にしてきたのは我々。行きたい学校なら1・2時間かかろうが行って来いと孫に対しても言わないといけない。そんな学校を県にはつくってもらいたい。子どもたちが希望する学校、望ましい再編でなければいけない。クラス数が増えたから良かったではいけない。各学校はこのように教育が充実されるとすべきで、他の学校を放っておいてはいけない。

○　計画の時期について、意見を聴いてすぐまとめるのか。聴く形だけでまとめたのでは理解は得られないし、一番大事な信頼関係を損なう。県も知事部局も含めて高校再編の検討委員会を県で持つことは考えておられるのか。

○　県教委としては湖北に大規模も必要、小規模も必要とのことだが、どのように考えているのか。全県一区の良かった点、問題点を県が示して納得させて欲しい。

○　合意形成のレベルをどの程度考えているのか。一通り説明会をし、意見を聴いたからこれでよいとの考えは間違い。どのようなプロセスで合意形成を考えているのか。

○　来年度の受検生が一番心配。11 月には募集すると言われると十分に考える時間の保証ができない。統合に対しては反対しないが、母校がなくなるのは悲しいこと。卒業生の気持ちも配慮していただき、両校が生かされているものにして欲しい。